

「3D昇華転写機」取扱説明書

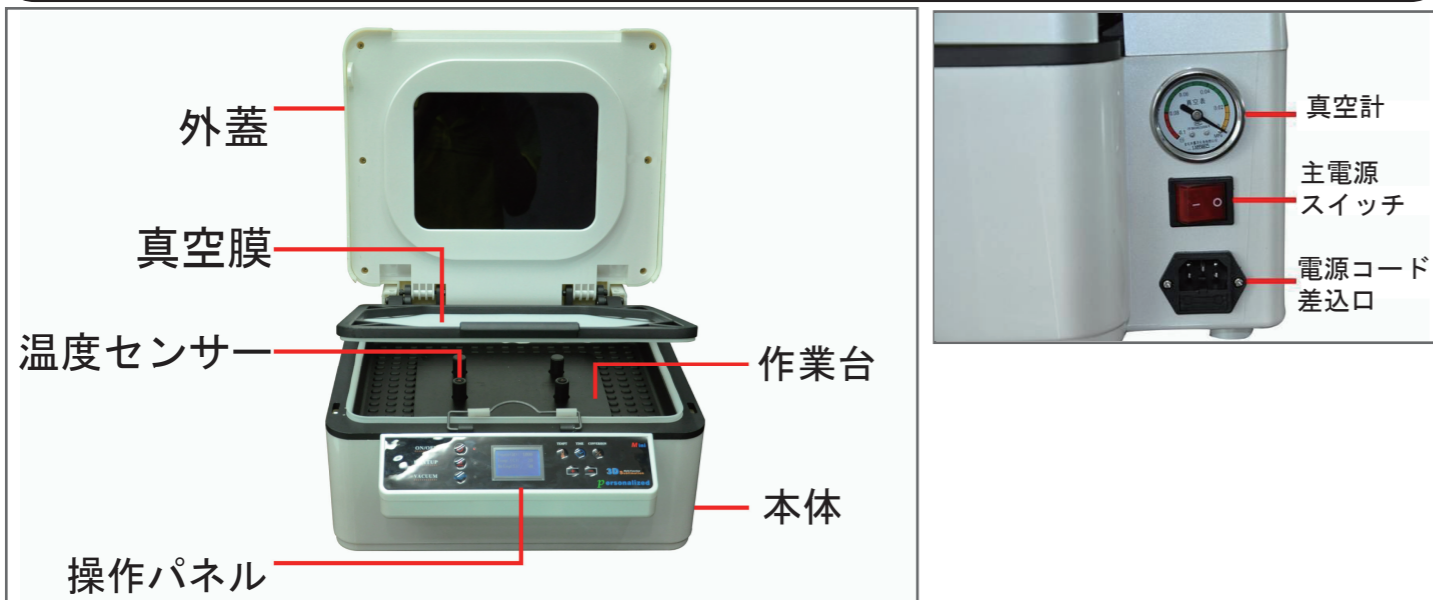
この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。お読みになったあとは大切に保管してください。

注意事項

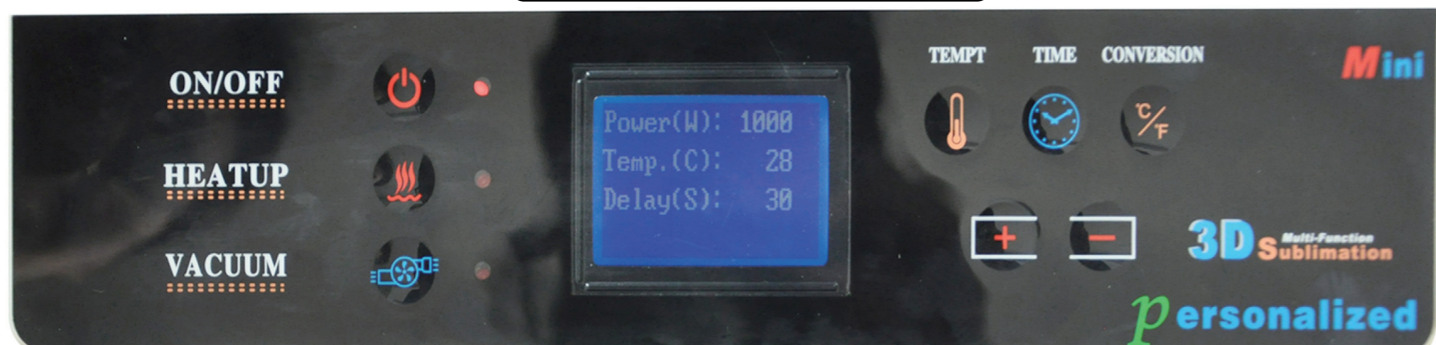
誤った取り扱い方をすると、火災・感電による大けがや死亡事故の原因となる場合があります。以下注意事項をよくお読みください。

- ・本製品や、コードに液体をかけないでください。
- ・ぬれた手で本製品、コード・プラグに触らないでください。
- ・接続に使用するコードを傷つけないでください。火災や断線の原因となります。
- ・本製品に合った電源でご使用ください。
- ・不安定な場所、高所への設置は避け、平坦な場所に設置してご使用ください。
- ・無理な分解や、修理・修理改造を行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- ・移動、もしくは収納する際は作業台部分を完全に冷ましてください。怪我や火災の原因となります。

商品各部位名称



操作パネル詳細



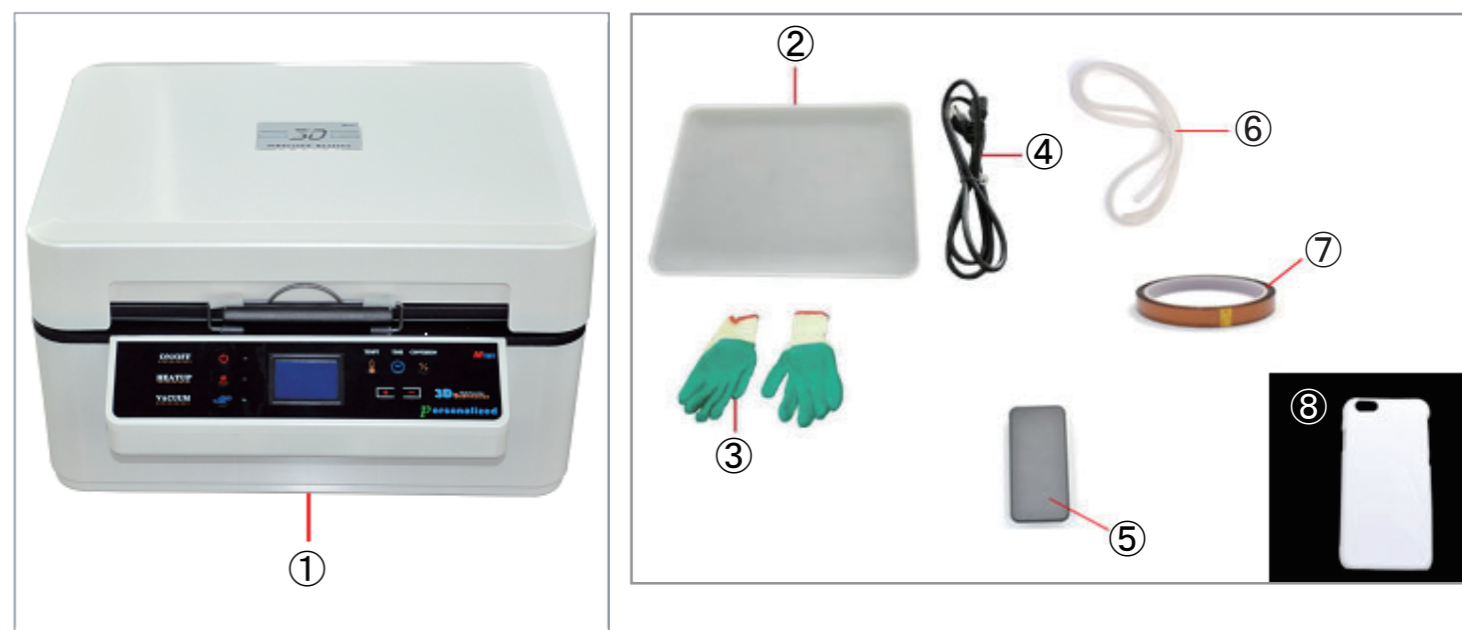
- 電源 ON/OFF
- 加熱 開始 / 停止
- 真空 開始 / 停止
- 温度調整
- タイマー
- 摂氏、華氏 表示切替

温度、タイマーの変更

製品仕様

商品名	3D昇華転写機		
電源電圧	110V/220V	消費電力	110V : 500 ~ 750w 220V : 550 ~ 800w
温度	75 ~ 150 度 (摂氏) 167 ~ 302 度 (華氏)	本体サイズ	(約) H24 × W40 × D45cm
重さ	(約) 15Kg	タイマー	20 秒 ~ 120 秒まで設定可能
付属品	3D昇華転写機本体、電源コード、耐熱性手袋、iPhone6 用治具、iPhone6 用ケース、耐熱テープ、真空膜 (シリコン製)、シリコンゴム紐		

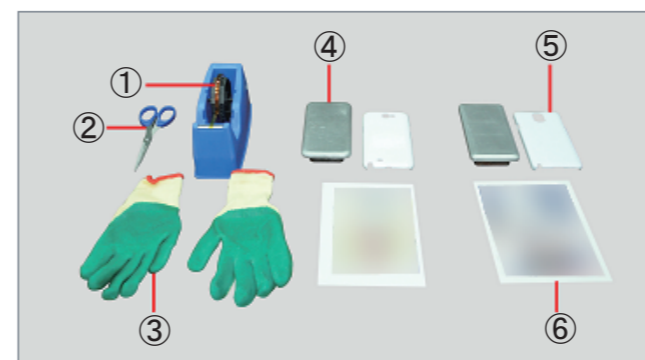
付属品一覧



- ① 3D昇華転写機本体
- ② 真空膜 (シリコン製)
- ③ 耐熱性手袋
- ④ 電源コード
- ⑤ iPhone6 用治具 2 個
- ⑥ シリコンゴム紐
- ⑦ 耐熱テープ
- ⑧ iPhone6 用ケース 10 枚

はじめに

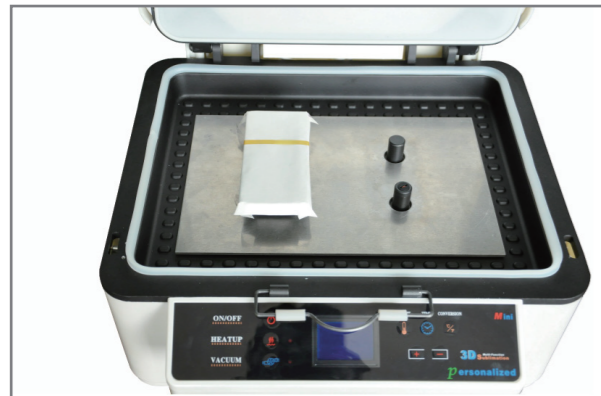
転写を始める前に、以下のものを用意してください。



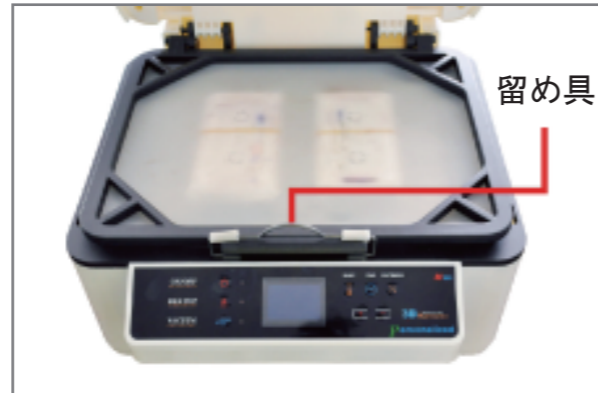
- ① 耐熱テープ
- ② はさみ
- ③ 耐熱性手袋
- ④ 治具
- ⑤ 転写用ケース
- ⑥ 転写用紙

使用方法

1. 主電源を入れ、操作パネルの[電源 ON/OFF] ボタンが点灯するか確認してください。
[電源 ON/OFF] ボタンを押し、電源を入れたら温度とタイマーを設定してください。
(摂氏、華氏の表示をよく確認してください。)
温度とタイマーは使用するケース、紙、インクによって異なります。
2. 携帯ケースを治具に装着し、昇華転写用紙を耐熱テープで固定してください。
内蓋と外蓋を上げ、ジグを設置してください。(図-1)
このとき必ず同じ型のケースを2つ設置するようにしてください。
3. 内蓋を閉めて操作パネルの上にある留め具で固定してください。(図-2)
[真空 開始 / 停止] ボタンを押すと内蓋の真空膜がケースに密着します。(図-3)
このとき本体側面にある真空計が0.08MPa ~ -0.1MPaの間であることを確認してください。(図-4)
4. 真空状態になったことが確認できたら外蓋を閉めて[加熱 開始 / 停止] ボタンを押してください。設定した温度に達すると「ピーッ」と音が鳴ります。
加熱完了後、タイマーのカウントダウンが終われば転写完了です。
転写終了後は音はなりません。終わると徐々に温度が下がっていきます。



(図-1)



(図-2)



(図-3)



(図-4)

5. 転写完了後、外蓋を開けて[真空 開始 / 停止] ボタンを押し、真空膜が(図-2)の状態に戻ってから、留め具を外し内蓋を上げてください。
真空状態のまま留め具を外しても、内蓋はあがりません。
転写直後は作業台が高温になっていますので耐熱性手袋を着用し、ケースを治具ごと
取外してください。治具と転写用紙を外し、ケースが冷めたら完成です。



(図-5) 完成見本

●動画付きの詳しい使用方法はこちら

●YouTube で配信中です。

チャンネル名：株式会社プラタ <https://www.youtube.com/channel/UCH9ch1-WkQned2qo8tdx3qw>

動画タイトル：3D 昇華転写機の使い方 <https://www.youtube.com/watch?v=hWcCNRgCung>

上記ホームページアドレス、もしくは右記 QR コードを読み取ってアクセスしていただくか、

YouTube にてチャンネル名もしくは動画タイトルで検索するとご覧いただけます。

